

人民元週間レポート

2026年9月18日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

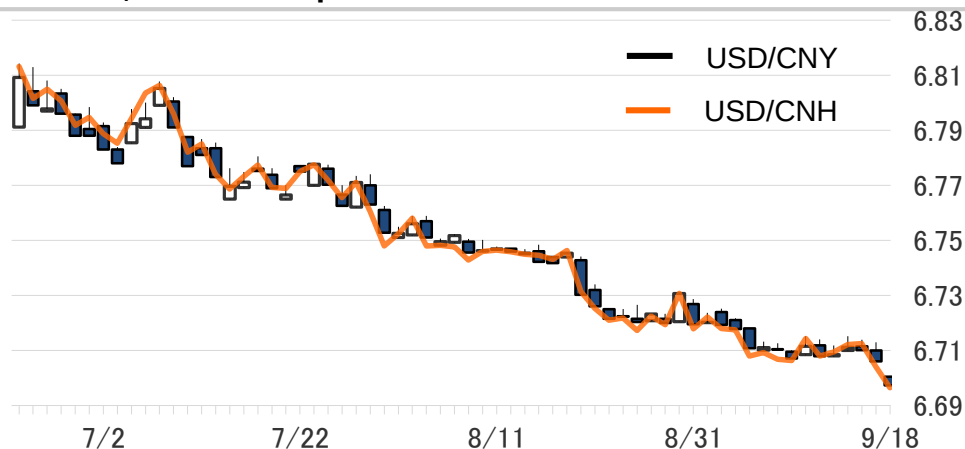
回顧: USDCNYは6.70の大台を下抜けて、6.69台まで下落

- ドル人民元(USDCNY)は14日、6.70台後半でオープン。15日は中国8月国内主要経済指標が発表され、発表直後にやや元安に振れたものの、総じて影響は限定的。原油高・米金利上昇を背景にドル買い優勢となると、USDCNYは一時6.71台半ばまで上昇。16日はPBOC基準値が元高方向に設定されたことなどを受け、6.70台半ばまで下落。しかし、海外時間に開催された米FOMCがタカ派な内容となると、全般的なドル高地合の中でUSDCNYは再び6.71近辺まで反発。17日・18日はPBOC基準値が方向感を伴って元高方向に設定され、連日年初来元高水準を更新したことを受け、実勢レートは上値重く推移。18日には6.70近辺にてギャップダウンしてオープン後、2023年1月以来初めて6.70の大台を下抜けると6.69台後半まで下落した。18日午前11時時点では同水準にて推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は14日、4.36台でオープン。中東情勢への懸念から原油価格が上昇する中、米10年債利回りが節目となる5%に到達したことなどを受け、対ドルで円安が進むとJPYCNYは4.33近辺まで下落。15日はレンジ推移となり、16日は米FOMCの結果を受けてドル円が156円台半ばまで上昇する中、JPYCNYは一時4.29台まで下落。17日は4.31近辺までやや円高方向に持ち直し、18日は注目された日銀金融政策決定会合にて市場予想通り0.25%の利上げを決めたものの、政策決定において賛成7:反対2と一部審議委員より反対票が投じられたことが報じられると、円相場は円売りで反応し、ドル円が157円を突破する中でJPYCNYは4.27近辺まで下落。18日午前11時時点では同水準にて推移している。

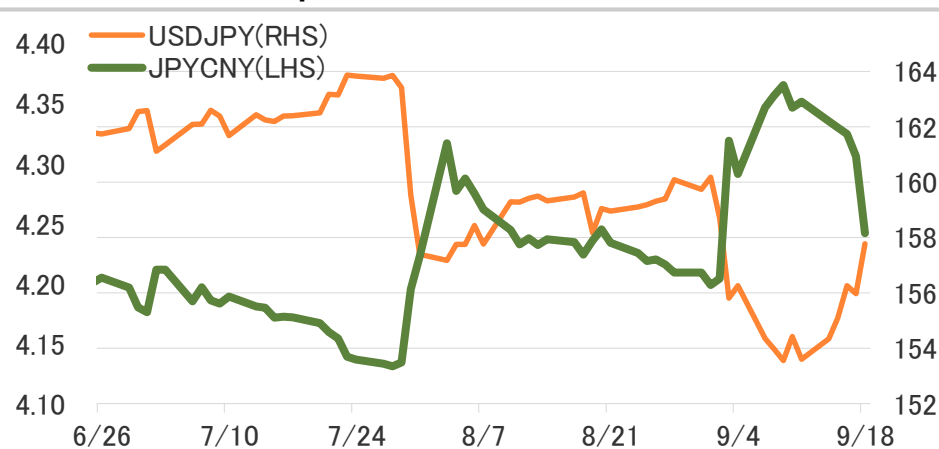
見通し: 来週は米中首脳会談に注目も、人民元高トレンド継続を予想

- USDCNYは引き続き緩やかな元高推移を予想する。来週の注目イベントは米中首脳会談だろう。会談を控え、ここ数日PBOC基準値を顕著に元高方向に設定しているとの見方もあり、来週にかけてもこの流れは続くと思われる。また会談では貿易問題についても話し合われると見られているものの、トランプ大統領は11月に中間選挙を控えていることを踏まえると、中国との関係悪化を招き、米国経済に影響を与え得るリスクは侵さないものと思われる。リスクシナリオとして、貿易問題を背景とした元安進行には念のため留意が必要であるものの、基本路線は無難にイベントを消化し、安心感から元高トレンド継続を見込む。
- JPYCNYは、今週主要な中銀イベントをこなして次の材料探しの時間帯により、当面は方向感を探る展開を予想する。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



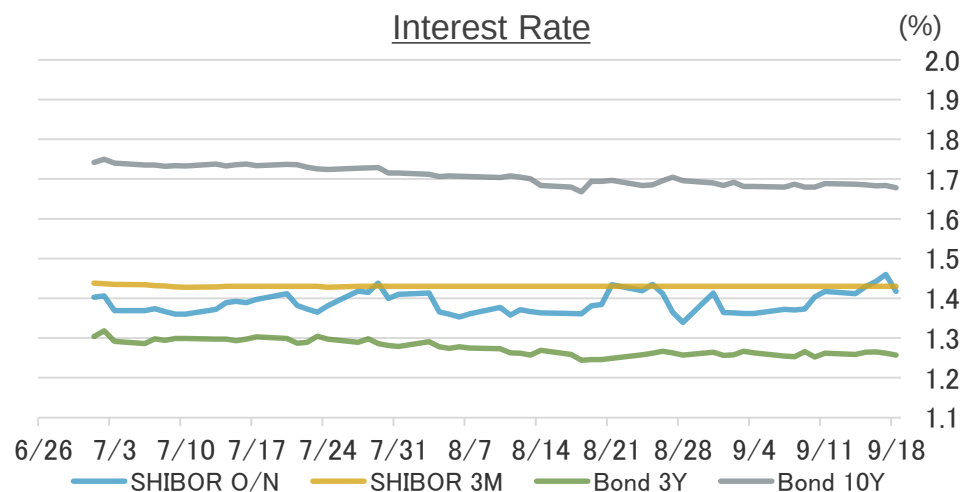
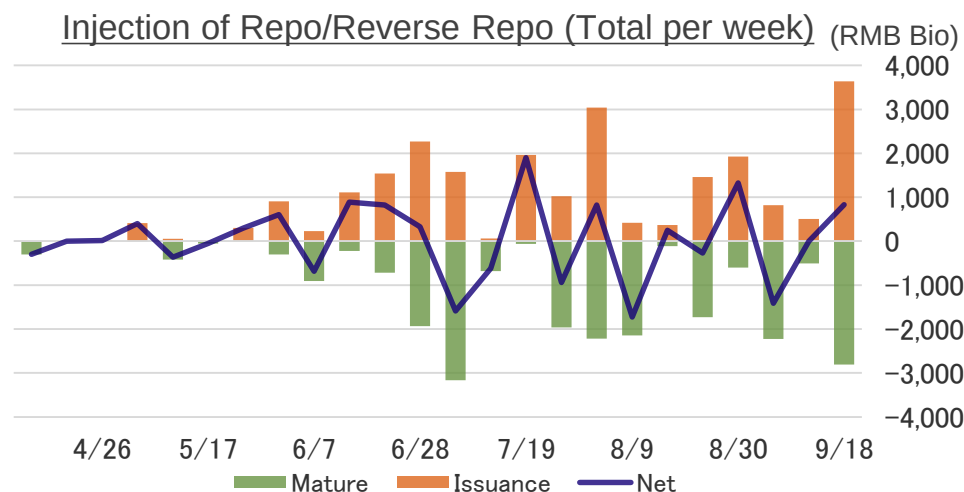
【人民元金利概況】

回顧: O/N金利は税期を受けて1.47%付近まで上昇

- PBOCは7日物/翌日物リバースレポを通じて合計3兆363億元の資金供給を実施。加えて、今週は14日物リバースレポやアウトライトレポのロールオーバーなども実施したため、総額では3兆6,363億元の資金供給となり、満期到来分とネットでは8,268億元の資金供給を行った。
- 短期資金市場は、税期(15日)にかかる一時的な資金需要の高まりや、国内大手市場参加者からの資金放出フローが乏しい中、資金流動性はややタイト化し、O/N金利は一時1.47%付近まで上昇。
- 債券市場は、15日に発表された中国8月小売売上高(前年比)や中国8月固定資産投資(前年比)が軟調な結果となったことなどを受け、小幅に利回り低下。足元で2年債利回りは1.24%付近、5年債利回りは1.40%付近、10年債利回りは1.68%付近にて推移している。

見通し: 税期をこなすも、国慶節を控えて引き続きO/N金利の動向には留意が必要

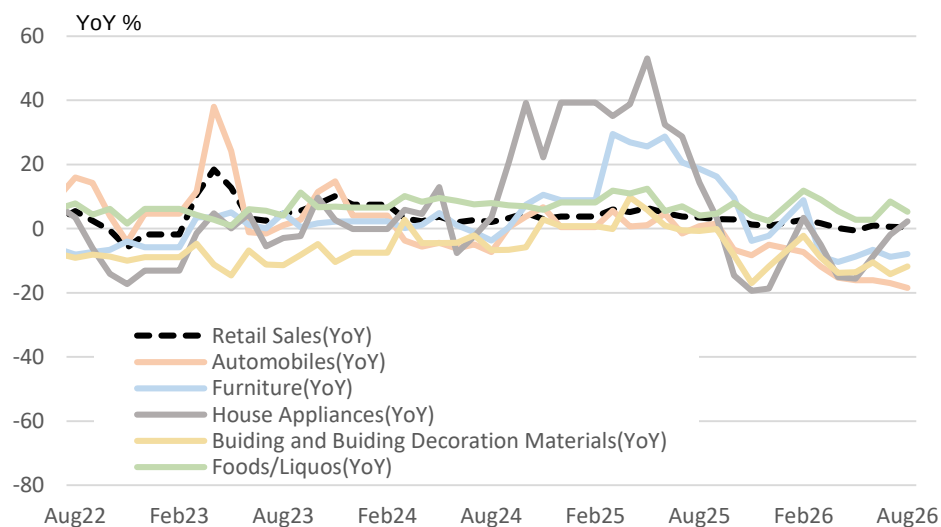
- 短期資金市場では、今週税期をむかえO/N金利が上昇する展開となったものの、一時的な影響とみられ、資金流動性が落ち着いてくれば徐々に金利低下するものと予想する。但し、国慶節の大型連休を控え、引き続き資金需要が高まりやすいタイミングであり、短期資金市場の動向には留意が必要だろう。国慶節を前にPBOCが14日物リバースレポによるオペを実施するなど、しっかりと資金供給を行っていることから、極端に資金流動性が悪化することは想定していないものの、O/N金利が通常よりも高い水準に留まる可能性もあり、注意して臨みたい。
- 債券市場は、引き続き緩やかな金利低下を予想する。今週は発表された国内主要経済指標は強弱まちまちの結果となったものの、全体的には軟調な印象を受け、金融緩和期待を背景に基本的には金利低下方向を見込む。
- 来週は21日に1年物/5年物LPRが発表される予定であり、それぞれ据え置き(3.0%/3.5%)が市場予想となっている。



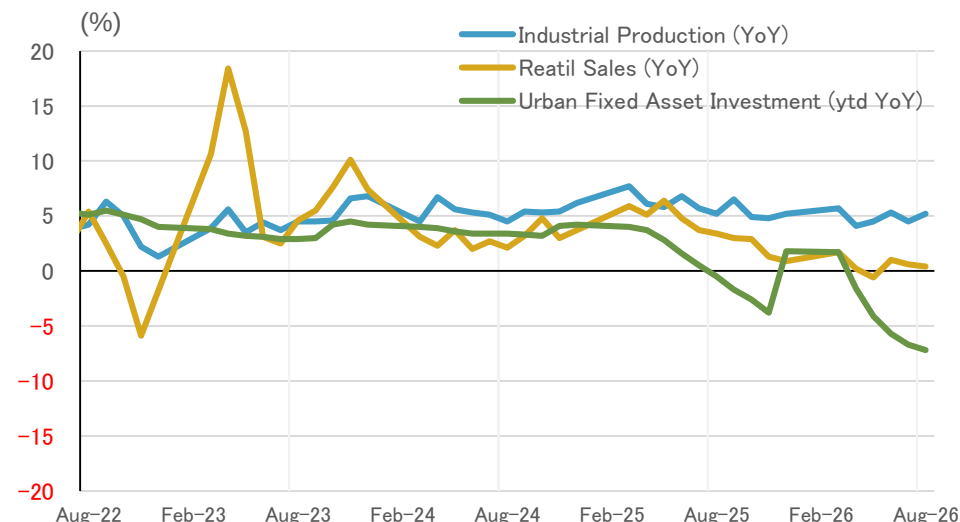
【TOPICS】 8月国内主要経済指標を公表

- 9月15日、国家統計局は8月小売売上高・鉱工業生産・都市部固定資産投資を公表した。内容としては小売売上高が前年比+0.4%（予想+0.8%、前回+0.6%）、鉱工業生産が同+5.2%（予想+4.8%、前回+4.5%）、都市部固定資産投資（年初来前年比）は▲7.2%（予想▲7.1%、前回▲6.7%）となり、強弱まちまちながらも、全体的には消費不振や投資の落ち込みが目立つ内容となった。
- 個人消費を映す小売売上高の内訳は、家電が前年比+2.3%（前回：同▲1.9%）とプラスに転じるなどやや回復した品目がある一方、自動車同▲18.5%（同▲17.0%）は前回からさらにマイナス幅が拡大し、販売不振がより顕著となった。また不動産市況の低迷等を背景にした建築/装飾材同▲11.8%（同▲14.2%）の落ち込み等も全体を押し下げる要因となった。
- 統計局が発表したコメントでは「外部環境の悪影響が深刻化し、国内で供給過剰と需要低迷の矛盾が顕著になっている点にも留意する必要がある」との指摘が見られ、引き続き政府の政策動向には注目していきたい。

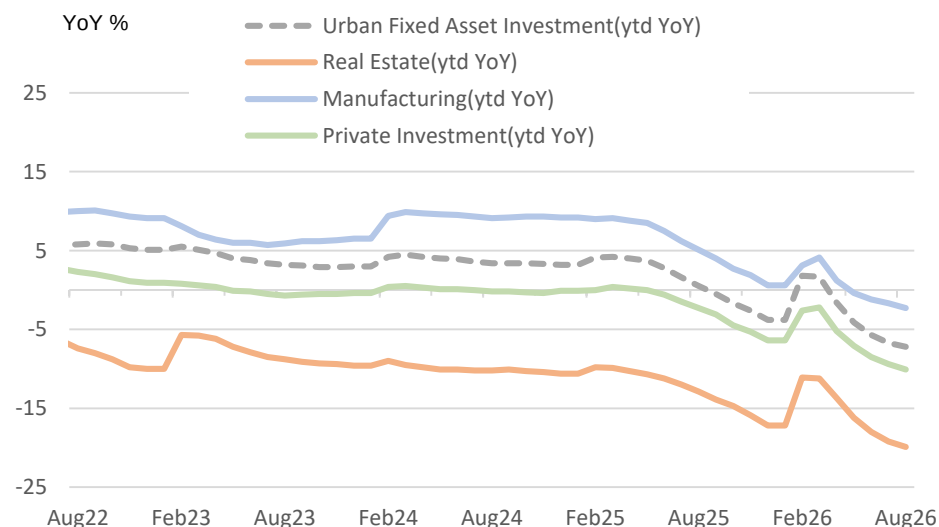
小売売上高（内訳）



小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資



固定資産投資（内訳）



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
9/14	6.7080	6.7116	6.7039	6.7071	6.7698
9/15	6.7100	6.7150	6.7081	6.7134	6.7670
9/16	6.7115	6.7137	6.7056	6.7064	6.7628
9/17	6.7100	6.7128	6.7060	6.7085	6.7580
9/18	6.7005	6.7006	6.6962	6.6973	6.7521

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
9/14	6.7080	6.7143	6.7041	6.7095	6.7077
9/15	6.7095	6.7162	6.7079	6.7122	6.7105
9/16	6.7122	6.7142	6.7037	6.7125	6.7114
9/17	6.7125	6.7140	6.7026	6.7041	6.7104
9/18	6.7041	6.7044	6.6934	6.6965	6.6964

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	9/14	LOW	HIGH	9/18
ON	1.4120	1.4120	~	1.4600
1M	1.4200	1.4200	~	1.4242
3M	1.4300	1.4300	~	1.4300
6M	1.4500	1.4500	~	1.4510
1Y	1.4800	1.4800	~	1.4800

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.7080	6.7150	6.6962	6.6973
100JPY/CNY	4.3641	4.3641	4.2422	4.2422
EUR/CNY	7.7716	7.7730	7.6873	7.6909
HKD/CNY	0.85524	0.85602	0.85360	0.85371
GBP/CNY	9.0561	9.0561	8.9484	8.9555

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	153.58	157.84	153.38	155.97
EUR/USD	1.1598	1.1612	1.1456	1.1476
EUR/JPY	178.19	181.29	177.85	179.01
GBP/USD	1.3526	1.3541	1.3336	1.3359
AUD/USD	0.7175	0.7177	0.7075	0.7111

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行